

観光客と市民との 共創的なまちづくり

テーマ

校舎を利活用して学生の力で西部地区に活気を！

北海道教育大学函館校「地域づくり支援論」

平河内絵理

阿部未悠

武石直哉

西部地区の現状・課題

- 人口減少、高齢化
- 空き地、空き家の増加
- 観光客が多い
 - ☞ リピーターの確保
- 宿泊施設が少ない
 - ☞ 湯の川地区・函館駅前に旅館・ホテルが集中
- 観光客と住民との交流が少ない



課題解決への考え方

- ・ 函館西部地区を訪れた観光客と函館市民との共創的なまちづくり
- ・ 西部地区における長期滞在型観光の検討

共創

→ 様々な人（市民、観光客、民間企業、学生、行政他）が協働して新たな価値を創造する

まちづくりのこだわり

- ・ 西部地区ならではの異国情緒あふれる景観を壊さない
- ・ 地域資源の有効活用
- ・ 大学生の私たちが実践できること

課題解決・活性化策

📍 函館市立弥生小学校

(函館市景観形成指定建築物等)

夜間・休日・長期休みを活用し

地域住民と観光客が

交流できる場をつくる



具体案①→西部地区子ども食堂

【ターゲット】

- ・ 共働きや片親の家庭で暮らす児童
- ・ 長期滞在の観光客

【内容】

- ・ 月に2～3回、子ども食堂を開催
- ・ 児童のほか、地域住民と長期滞在中の観光客との交流の場、多様な世代との交流ができる場となることを期待



児童×大学生×住民×長期滞在観光客

具体案②→西部地区アフタースクール

【ターゲット】

- ・ 地域に暮らす児童
- ・ 外国人観光客

【内容】

- ・ 大学生が主体となり学習のサポートを行う
- ・ 外国人観光客に日本の遊びを紹介する（児童との交流）



児童 × 大学生 × 外国人観光客

具体案③→宿泊施設

【ターゲット】

- ・自由に時間を使える人、20代以降の人
- ・長期滞在の観光客

西部地区の
暮らしを体験

懐かしい雰囲気
を感じてもらう

【内容】

- ・家庭科室はキッチンとして、各教室は個室として活用
- ・ワーケーションも可能に
- ・宿泊費用は1泊4,000円以下に設定

滞在日数を
増やす！

具体案④→イベント

【ターゲット】

- ・ 長期休みの親子
- ・ 観光客

共創による
賑わい創出を！

【内容】

- ・ 西部地区でボランティアを募集、イベントの企画運営
→ 住民と大学生の協働を生む
- ・ 「西部地区周遊ツアー」やテーマを設けたイベントを開催



まとめ

課題

“暮らすように旅をする”
の実現化

持続可能

地域資源の
活用

実現可能性

歴史的景観

弥生小学校
夜間・休日・長期休みの活用
↓
観光客と住民の
共創的なまちづくりへ

グループディスカッションのテーマ

**校舎等を活用して、
リピーターの増加につなげる、
大学生でも実現しやすい、
観光客と市民が交流できる取組の
アイデアを考えていただきたい！**